一　般　質　問　通　告　書

令和８年 12 月定例会（№１）

質　問　者	件　　名	要　　旨	質問の相手方
１野村広志	１　上下水道施設の老朽化対策と将来を見据えた計画的な施設管理について	⑴　上下水道施設の老朽化について、法定耐用年数を超過している施設及び管路の割合、総延長等、現状をどのように把握しているのか。	市　　長
		⑵　公共施設等総合管理計画では、上下水道施設の今後40年間の更新費用総額が144億円と推計されているが、この推計に基づく更新事業の進捗状況及び今後の更新需要をどのように捉えているのか。	市　　長
		⑶　上水道については、水道ビジョン2018の目標年次が2027年度となっているが、次期水道ビジョンの改定について、どのような方針を持っているのか。	市　　長
		⑷　下水道については、農業集落排水施設最適整備構想に基づく整備が示されているが、今後の施設更新、長寿命化及び維持管理を含めた中長期的な施設管理について、どのように取り組んでいく考えなのか。	市　　長
２年見明浩	１　防災行政について	⑴　宝満寺跡近辺は、急傾斜地土砂災害特別警戒区域に指定されているが、当該区域に居住する住民に早期避難の重要性を認識してもらうためにどのような方策を考えているのか問う。	市　　長
		⑵　大規模災害時に、市内の高台に位置する大型店舗等の駐車場を一時避難場所や支援物資の荷下ろし場所等として活用できるよう、事業者と協定を締結する考えはないか問う。	市　　長
		⑶　災害時における支援物資の受入れ、仕分け、保管及び各避難所への配送等について、担当部署や実施体制は、どのようになっているのか問う。また、避難所への円滑な配送体制を確保するために、宅配事業者と協定を締結する考えはないか問う。	市　　長
		⑷　想定を超える津波等、予測困難な災害に備える観点から、津波浸水想定区域外において、施設の所有者からの申出があった場合、緊急避難施設として指定する考えはないか問う。	市　　長
	２　接遇について	⑴　市民からの質問や要望に対し、希望する対応が困難な場合の接遇の在り方について問う。	市　　長
	３　水道水について	⑴　市民から水道水にカルキ臭があるとの声を聞くが、カルキ臭が発生する原因や地域による程度の違いについて、どのように分析しているのか問う。	市　　長
		⑵　水道水の安全性を確保しながら、カルキ臭を軽減するために、どのような対策を実施しているのか問う。	市　　長

一　般　質　問　通　告　書

令和８年 12 月定例会（№.２）

質　問　者	件　　名	要　　旨	質問の相手方
３八代　誠	１　信号機の設置について	⑴　都城志布志道路と東九州自動車道の接続点となっている志布志IC入口交差点及び県道63号志布志福山線と市道町原・弓場ケ尾線の交差点の信号機に右折矢印信号を設置するよう県警に要請できないか問う。	市　　長
	２　市単独補助事業について	⑴　昨今の物価上昇を踏まえ、市単独補助事業の補助金の上限額を見直すべきであると考えるが、見解を問う。	市　　長
	３　伊﨑田地区への住居環境整備について	⑴　令和10年４月の県立特別支援学校開校を地域活性化の契機と捉え、伊﨑田地区への民間活力を活用した住宅環境の整備を検討できないか問う。	市　　長 教 育 長
４平野栄作	１　多面的機能支払交付金事業について	⑴　多面的機能支払交付金事業を利用している組織の円滑な運営及び新規利用を推進する必要があると感じることから、以下について問う。 ①　現状をどう認識しているか。 ②　担当課内に組織の立上げから運営事務まで支援する部署を設置する考えはないか。 ③　利用組織の役員及び事務担当者の事務負担軽減を図る方策を検討する考えはないか。	市　　長
５川崎桃子	１　こども食堂及びこどもの居場所づくりについて	⑴　こども食堂及びこどもの居場所づくりの活動状況をどのように把握しているか問う。 ⑵　事業者が抱える経済的負担、活動環境、人材確保等の課題をどのように把握しているか問う。 ⑶　家賃、光熱水費、消耗品費等の運営経費や設備の整備費用に対する補助制度を創設できないか問う。 ⑷　市と事業者との連携及び情報共有の現状と今後の取組について問う。	市　　長 市　　長 市　　長 市　　長
６福重彰史	１　道路行政について	⑴　県道柿ノ木志布志線の泰野小学校前から内之野地区方面への道路の現状と今後の整備計画について、どのような情報を得ているか問う。 ⑵　県道柿ノ木志布志線の弓場ケ尾地区の今後の整備計画と見通しについて、どのような情報を得ているか問う。	市　　長 市　　長
	２　農業振興について	⑴　スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）による水稲の食害状況とその対策について問う。 ⑵　稲作を守るために、今後思い切った対策を取る考えはないか問う。	市　　長 市　　長

一　般　質　問　通　告　書

令和８年 12 月定例会（№３）

質　問　者	件　　名	要　　旨	質問の相手方
７小辻一海	１　空き地等の適正管理について	⑴　管理不十分となっている空き地及び原野について、どのように実態を把握しているのか問う。 ⑵　所有者等が適正管理の要請に応じない場合の対応について問う。 ⑶　空き地及び原野の適正管理を促進するため、空き地等の適正管理に関する条例を制定する考えはないか問う。	市　　長 市　　長 市　　長
	２　遊休農地対策について	⑴　遊休農地の実態とその対策について問う。	市　　長 農業委員会会長
８小園義行	１　政治姿勢について	⑴　10月24日付けの新聞で、経済産業省から「核のごみ」最終処分場を巡る文献調査等に関して説明を受けたと報道されているが、その経過と内容を問う。あわせて、市長の受け止めを問う。	市　　長
	２　職員の待遇改善について	⑴　国が同一労働同一賃金ガイドライン等を改正した。本市で働く会計年度任用職員に対して、国が求めているように、扶養手当及び住居手当を支給することが必要と考えるが、対応を問う。	市　　長
	３　公共交通政策について	⑴　チョイソコしぶしの運行について、現在、見直しが進められているが、現状と課題について問う。	市　　長
	４　道路行政について	⑴　市道、農道及び里道の維持管理について、住民から寄せられる要望にしっかりと対応できる体制はできているのか問う。	市　　長
	５　課設置条例について	⑴　施設マネジメント課を設置するとの提案であるが、考え方を問う。	市　　長
	６　介護保険について	⑴　第10期介護保険事業計画策定の進捗状況について問う。	市　　長